

「松浪硝子工業が得意とする各種の加工技術」 (全12回)

Episode 7:

「ガラス化学強化技術」



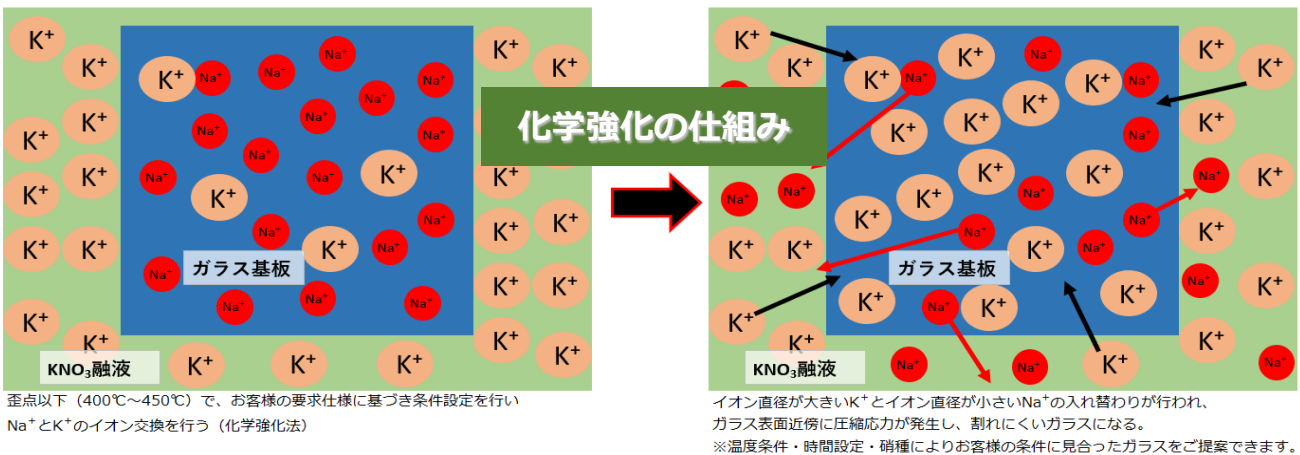
松浪硝子工業ではガラスを化学的に強化する技術を有しています。
その化学強化技術について、ご紹介させていただきます。

各種基板に応じた化学強化処理を行うことができます。
弊社所有化学強化炉を用いて、お客様の要求仕様に基づき条件設定を行い高強度のガラスをご提案できます。
各種基板毎に、応力値 (CS) ・応力層 (DOL) の調整が可能です。

特長

- 各種ディスプレイ関連製品に対応可能です。
- 小サイズから大サイズまで多種に渡り対応が可能です。
- 製品特性、要求事項に併せ、お客様の要求仕様に基づき条件設定を行い高強度のガラスをご提案できます。
- 様々な厚みへの対応が可能です。
- 小ロット試作加工から対応可能です。
- 化学強化後のガラスは、精密洗浄を行い出荷致します。
- 表面圧縮応力値管理による品質管理が可能です。
- 御指定のガラスの受託加工もお受け致します (試作から量産まで)。

技術紹介・保有設備一覧



化学強化炉

数台所有しており、400℃~450℃の融液で、お客様の要求仕様に基づき条件設定を行い、Na⁺とK⁺のイオン交換を行う。 ※各社強化ガラスへの対応可能



表面圧縮応力計

表面圧縮応力値管理による品質管理が可能

加工サイズ詳細

MAX加工サイズ : 730x920

MIN厚み : 0.05mm (サイズは要相談)